中継・系列局サーチをする

中継・系列局サーチとは、走行地域が変わって放送局が受信できなくなった場合、受信していた放送局の中継局またはその系列局が受信可能になるまで選局し続ける機能です。
もとの放送局に中継局がある場合、その中継局の選局をしたり、エリア内に同じ系列に属する放送局があった場合、これを選局したりしてサーチ動作を続けます。
「中継局」とは、放送局が周波数を変えて(あるいは同じ周波数で)、サービス地域の受信を補償するため、同じ放送内容を再送信する施設のことです。これに対して「系列局」とは、いわゆる同じ「ネットワーク系列」に属する放送局です。従って放送内容が必ずしも同じであるとは限りません。
「ネットワーク系列」として次のものを定義しています。
NHK総合系列、NHK教育系列、TBS系列、NTV(日本テレビ)系列、CX(フジ)系列、テレビ朝日系列、テレビ東京系列、独立UHF局系列(2011年3月現在)

※中継･系列局サーチを自動で“する”／“しない”の設定につきましては、「中継･系列局自動サーチ設定をする」I-19をご覧ください。

1 自動／手動で中継サーチする。

■ 中継・系列局サーチを自動でする場合

：受信できなくなると、自動で中継・系列局をサーチします。

■ 中継・系列局サーチを手動でする場合

① 画面をタッチし、**中継サーチ** をタッチする。

：受信状態にかかわらず直ちに中継・系列局をサーチします。

※選局中にタッチした場合は、サーチされません。